

平成27年度 第5回諏訪区地域協議会

次 第

日時：平成27年10月28日(水) 午後6時30分～

会場：公民館諏訪分館 集会室

1 開 会

2 会長挨拶

3 研 修

- ・演題：「話し合いをゴールに導くスキル」

講師：有限会社F&Cヨシザキ 代表取締役 吉崎 利生 氏

4 報告事項

- ・諮問事項の意思決定（新市建設計画の変更）について …資料No.1

5 その他

- ・次回会議の日程について

 月 日 () 午後 時 分～ 公民館諏訪分館

6 閉 会

上企第 33618 号
平成 27 年 9 月 24 日

諏訪区地域協議会
会長 古川 正美 様

上越市長 村山 秀幸
(企画政策部企画政策課)

新市建設計画の変更について (通知)

平成 27 年 8 月 20 日付けで答申のあった諮問第 6 号：新市建設計画の変更について、下記のとおりとしますのでお知らせします。

記

このことについて、全 28 区の地域協議会に諮問した結果、全て「適当」との答申をいただいたため、諮問のとおり計画を変更する手続きを進めることとします。

なお、今後は、パブリックコメント、県との法定の協議を経て、平成 27 年上越市議会 12 月定例会に議案を提出します。



中部まちづくりセンター

上越市諏訪区地域協議会 様 勉強会用資料

テーマ「共感で創る新しい住民組織に必要なこと」

●目的

市民活動組織立ち上げに必要な知識と話し合い技術を学ぶことで、地域に根付いた市民活動団体育成への一助とする。

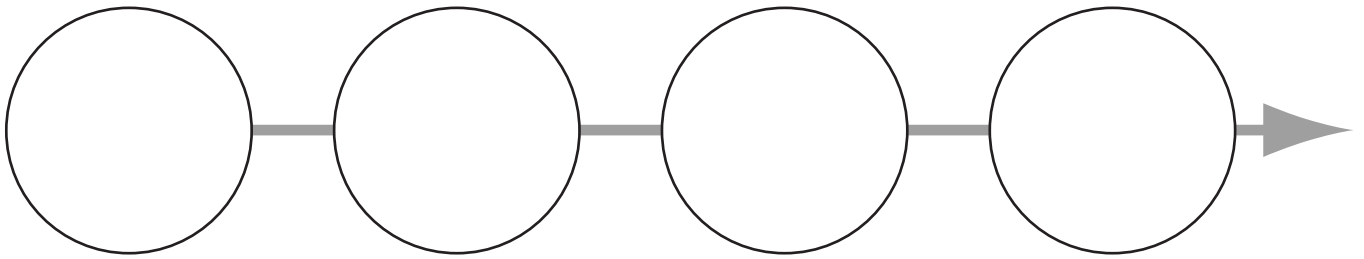
●成果目標

- ・協議会委員及び参加者が、市民活動の発展プロセスを理解している状態。
- ・協議会委員及び参加者が、市民活動団体立ち上げ時に必要な視点を理解している状態。
- ・協議会委員及び参加者が、次に起こすべき具体的な行動がわかっている状態。

● お話しすること

- 1、 諏訪さくらさんが市民活動に目覚めたら…
一人の思いが周りを巻き込む4つのステップ
- 2、 市民活動団体に必要な3つの要素
- 3、 思いを伝えるためには
- 4、 仲間を募るためには
- 5、 仕組みをつくるためには
- 6、 Q&A

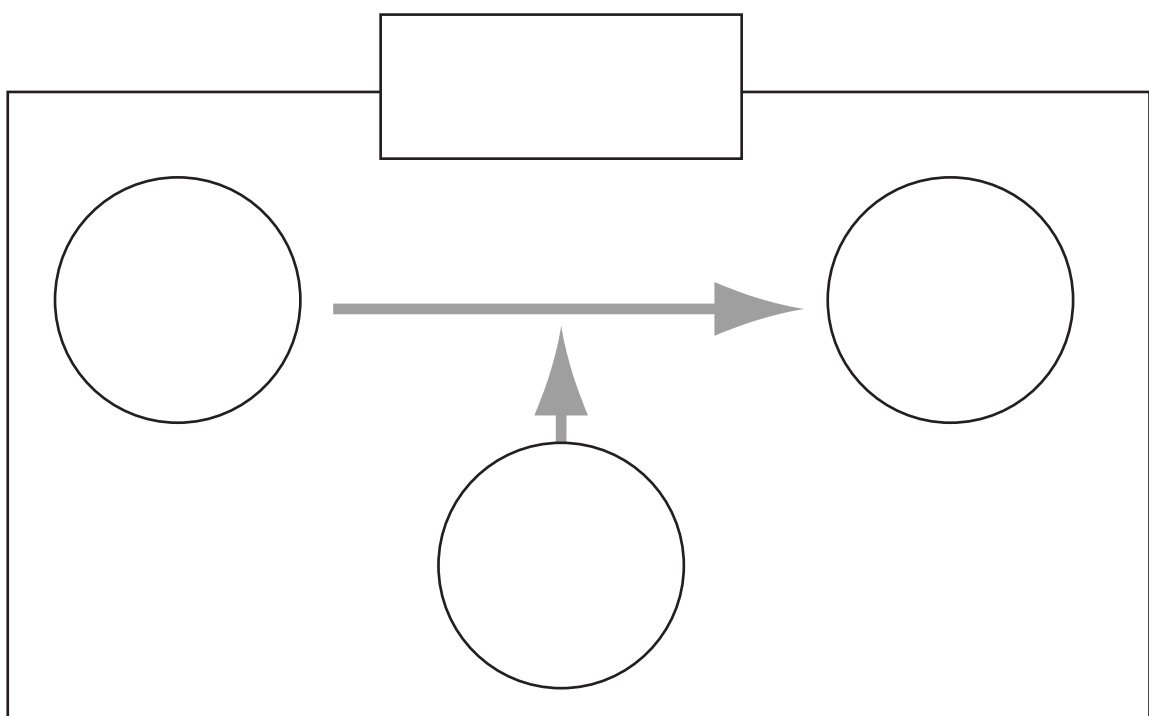
■ 思いが周りを巻き込み、発展する4つのステップ



■ 活動を維持していくために必要な3つの要素

市民活動団体 = + +

■ 思いを伝えるためには、



■ 仲間を増やすためには

3人のお客様を想定する

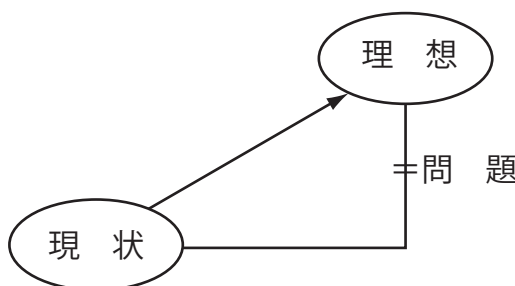
- ・ 1人目 対象となる人
- ・ 2人目 応援してくれる人
- ・ 3人目 見守ってくれる人

■ 仕組みをつくるためには

問題を定義する

「問題とは期待された基準からの逸脱である」

(ケプナー&トリゴア/米国の経営コンサルタント)



(理想) 何をめざすか？理想とは何か？

この二つの問いが不明確な場合、
何が問題なのかすらもわからない

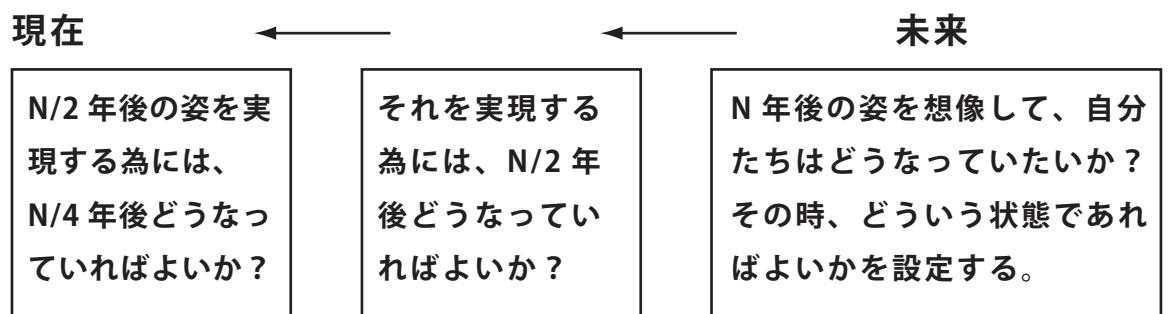
(現状) 今何がどうなっているか？

問題解決の為の2つのアプローチ方法

- ・ 「フォアキャストイング／現状からのアプローチ（現状に未来を合わせる）」
現在の姿をもとにして、これから訪れる未来を予測する。
事実情報の分析、原因の探り出し、在るべき状態に向けた解決策の提示と実施



- ・ 「バックキャストイング／未来からのアプローチ（未来に現状を合わせる）」
未来を実現するためには、何をしないといけないかを考える。
理想状態を設定し、現状は理想に対してどんな状態かを分析する



「どうやったらできるか？に集中して解決策を考える」